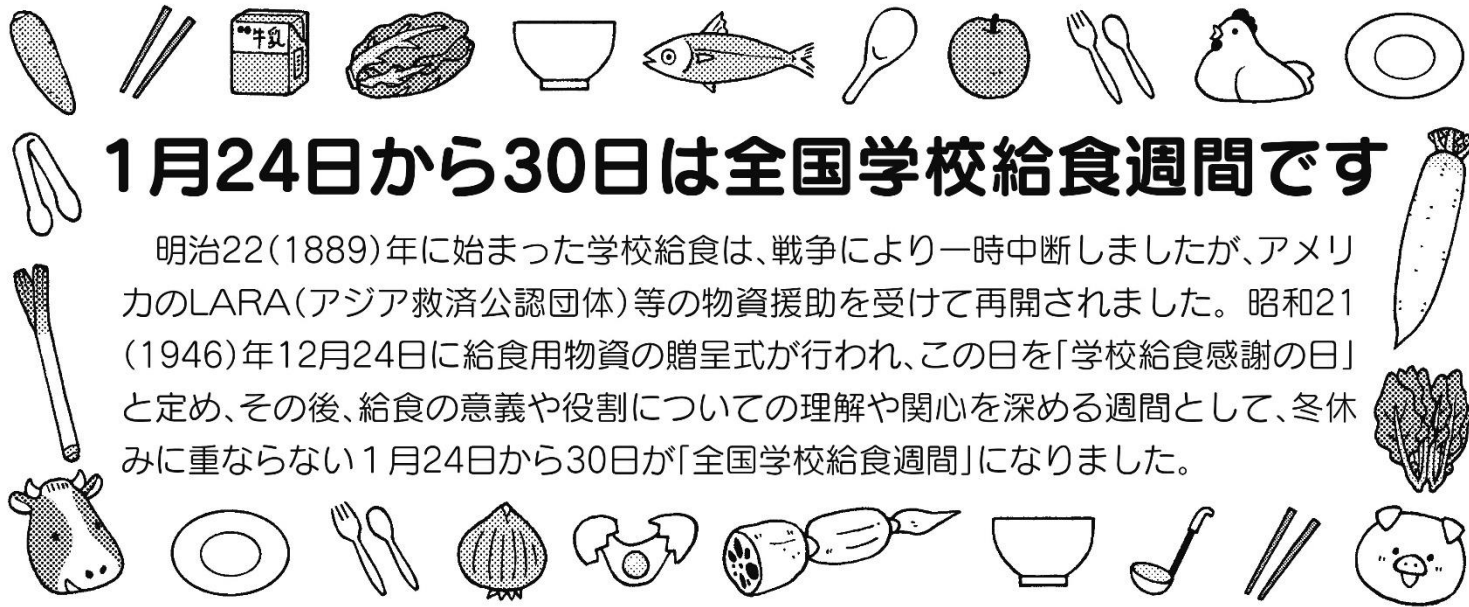


1月 給食だより

明けましておめでとうございます。3学期がスタートしました。寒さが一段と厳しくなり、風邪やインフルエンザが流行る季節です。寒さやコロナ禍に負けずに3学期元気に過ごしてください。

1月24日から30日は全国学校給食週間です。いつも食べている学校給食の始まりや意義、役割などについて考えてみて下さい。

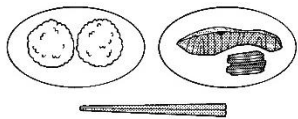


1月24日から30日は全国学校給食週間です

明治22(1889)年に始まった学校給食は、戦争により一時中断しましたが、アメリカのLARA(アジア救済公認団体)等の物資援助を受けて再開されました。昭和21(1946)年12月24日に給食用物資の贈呈式が行われ、この日を「学校給食感謝の日」と定め、その後、給食の意義や役割についての理解や関心を深める週間として、冬休みに重ならない1月24日から30日が「全国学校給食週間」になりました。

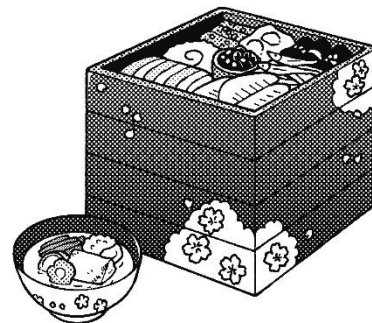
学校給食の始まり

学校給食は、明治22(1889)年、山形県の忠愛小学校で、家が貧しい子供達へ、無償で昼食を出したのが始まりとされています。当時の献立は塩鮭、おにぎり、漬物といわれています。そこから全国各地に広まっていきました。



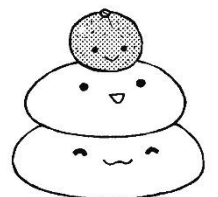
正月の行事食 おせち料理・雑煮

正月は幸せや豊作をもたらすその年の神様を迎える年中行事として、昔から大切に祝われてきました。おせち料理には年神様をてなして、共にいただくものとして、さまざまな意味や願いが込められています。雑煮には、家庭や地域によってもちの形や味、材料などに違いがあります。こういった行事やお祝いの日食べる特別な料理を「行事食」といいます。



鏡もちの上にみかん?

丸く平たいもちを重ねた鏡もちは、年神様にお供えするものです。もちの上にみかんを飾る家庭も多いと思いますが、正式には「だいだい」という果実を飾ります。だいだいは冬が過ぎても実が落ちないため、「代だい(だいだい)家が繁栄するように」という願いが込められているのです。



3年生リクエスト給食

【1月は3年2組のリクエスト】

今月から3年生のリクエスト給食が始まります。1月18日は、3年2組のリクエスト給食です。

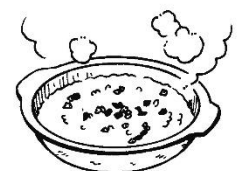
献立は、麦ご飯・豆腐ハンバーグ(おろしソースかけ)・カラフルサラダ・味噌汁・みかんです。主食は白米がとても多く、主菜は豆腐ハンバーグ、秋刀魚の塩焼き、南瓜のミートパイ等、副菜は、彩りのよい野菜や磯の香和え、汁ものは、スープよりも味噌汁が多かったです。主菜は、ハンバーグが一番多かったですが、2番目は秋刀魚の塩焼きでした。

3年2組に限らず、宗二中は魚が好きな生徒が多いので、給食でも魚を提供する日数を多くしています。来月は、他のクラスのリクエスト給食が出るので、楽しみにしてください。

クイズ

七草がゆに入れる「すずな」って何?

- ①ねぎ
- ②かぶ
- ③ほうれんそう



七草がゆは、1月7日の朝に春の七草が入ったかゆを食べて無病息災を祈る行事です。春の七草は、せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ、すずな、すずしろ。「すずな」はかぶのことで、古くから食べられていた野菜のひとつです。また、「すずしろ」はだいこんのことです。